中期目標の達成状況報告書 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	2頁・19行	平成 18 年度の改組に <u>おける</u> カリキュラ ム <u>の</u> 見直し,	平成 18 年度の改組に <u>おいて</u> カリキュラ ム <u>を</u> 見直し,
2	4 頁・23 行	一級建築士合格者数 <u>には</u> 国立大学中1 位となっている。	一級建築士合格者数 <u>は</u> 国立大学中1位 となっている。
3	6 頁・37 行	授業時間割についても,	授業時間割についても整理し,
4	7 頁・27-28 行	さらに、大学院レベルにおいても感性や 知識の幅を広げられるよう、学部の卒業 研究履修者を対象に博士前期課程の科 目を提供するとともに、	さらに、学部の卒業研究履修者を対象に博士前期課程の科目を提供するとともに、大学院レベルにおいても感性や知識の幅を広げられるよう、
5	10 頁・16 行	計画3-4 <u></u> 上記措置は,平成16年度から実施する。」	計画3-4 <u>「</u> 上記措置は, 平成16年度 から実施する。」
6	11 頁・15 行	「デザイン科学専攻」では、学外で展示し、	「デザイン科学専攻」では, <u>作品を</u> 学外 で展示し,
7	12 頁・1 行	計画4-3_上記措置は,	計画 4 - 3 「上記措置は,
8	16 頁・11 行	計画2-2「イ <u>」</u> 上記については,	計画2-2「イ <u>)</u> 上記については,
9	19 頁・10 行	学習意欲維持し、	学習意欲 <u>を</u> 維持し,
10	41 頁・13 行	計画4-4_上記の検証及び評価は,	計画 4 - 4 <u>「</u> 上記の検証及び評価は,
11	44 頁·6 行	計画1-4_重点領域の研究に取り組む教員に、	計画 $1-4$ <u>「</u> 重点領域の研究に取り組む 教員に,
12	46 頁・2 行	当該計画の内容や研究実績 <u>を</u> 審査・評価 に基づき配分する	当該計画の内容や研究実績 <u>の</u> 審査・評価 に基づき配分する

京都工芸繊維大学工芸科学部

学部・研究科等の現況調査表 (教育) 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 1-3・7 行	さらに高度な知識・技術を <u>見に付ける</u> ため	さらに高度な知識・技術を <u>身に付ける</u> た め
2	教育 1-3・9 行	科学的知識や技術を <u>身に着け</u> ,	科学的知識や技術を身に付け,
3	教育 1-3・13 行	国際的コミュニケーション能力を <u>身に</u> <u>着ける</u>	国際的コミュニケーション能力を <u>身に</u> 付ける
4	教育 1-6 (資料 1-7) 表内・ 課程の名称	先端 <u>技術工学</u> 課程	先端 <u>科学技術</u> 課程
5	教育 1-6 (資料 1-9) 規則名	京都工芸繊維大学総合教育センターに置く部会に関する細則]	京都工芸繊維大学総合教育センターに置く部会に関する細則
6	教育 1-13・7 行	○外部評価 : <u>平成 17 年度</u> 自己点検結 果を基に	○外部評価 : <u>平成 18 年度</u> 自己点検結 果を基に
7	教育 1-23・27 行	学生が <u>身に着ける</u>	学生が <u>身に付ける</u>

京都工芸繊維大学工芸科学研究科

学部・研究科等の現況調査表 (教育) 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 2-2・17 行	より高度な知識・技術を <u>身に着け</u> ,	より高度な知識・技術を <u>身に付け</u> ,
2	教育 2-2・23 行	専門分野の高度な科学的知識や技術を 身に着け,	専門分野の高度な科学的知識や技術を 身に付け,
3	教育 2-5・3 行	業務センター方式の	<u>業務管理</u> センター方式の
4	教育 2-6・20-21 行	283 科目春学期 149 科目, 秋学期 132 科目, 通年 2 科目)	283 科目 <u>(</u> 春学期 149 科目, 秋学期 132 科目, 通年 2 科目)
5	教育 2-6・26 行	学位は応用生物学専攻が修士(農学)を 授与する他は,	学位は応用生物学専攻が修士(農学), 建築設計学専攻が修士(建築設計学)を 授与する他は,
6	教育 2-8 (資料 2-3) グラフ 内・専攻の名称	先端ファイブロ科学 <u>専</u>	先端ファイブロ科学 <u>専攻</u>
7	教育 2-9・25 行	<u>平成17年度</u> 自己点検に際しては,	<u>平成 18 年度</u> 自己点検に際しては,
8	教育 2-9・37 行	社会人学生のための <u>特別</u> 課題型コース	社会人学生のための <u>特定</u> 課題型コース
9	教育 2-12・17 行	電子ジャーナル (総タイトル数 2, 215) <u>お</u> よびの学術文献データベース	電子ジャーナル (総タイトル数 2, 215) <u>お</u> よび学術文献データベース
10	教育 2-13・6-7 行	(平成 19 年度修了については専攻の構成が改組で変わっているので、表には入れていないが、全体でM2 在籍者 427 名中、修了者 396 (修了率 92.7%) 名であった。)	※全文削除
11	教育 2-15・1 行	<u>結ぶついた</u> 例も少なくない。	<u>結びついた</u> 例も少なくない。
12	教育 2-19・27 行	大学院生が <u>身に着ける</u>	大学院生が <u>身に付ける</u>
13	教育 2-19・30 行	卒業後の <u>国家資格取得者数</u> , 一級建築士 <u>の</u> 合格者数が	卒業後の <u>一級建築士の</u> 合格者数が